

屋外生活実態から捉えた

泉北ニュータウンの再生に向けたオープンスペース体系に関する研究

緑地計画学グループ 西川文香

背景と目的

□ 泉北ニュータウンは

- 公園・緑地が計画的に配置
- 集合住宅地にも豊かな屋外空間が存在
- 建設から約40年経過 → 居住者の屋外生活行動が大きく変化

⇒ ニュータウン内に現存する公園・緑地と集合住宅地内の屋外空間での生活実態を把握するとともに居住者の評価を明らかにすることで、ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系の今後のあり方を探った。

論文の構成

第1章 〉 背景の整理 ▶ 目的の明確化 ▶ 適合した調査・解析方法の設定

第2章 〉 住宅地・街区公園・緑道・総合公園を対象に

1. 土地被覆状態による空間分類
2. ルートセンサス調査から屋外行動を把握
→ 現状の屋外生活実態を明らかにする

第3章 〉 アンケート調査から居住者の屋外空間に対する評価を明らかにする

第4章 〉 泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系の今後のあり方

□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

緑道

総合公園

□ 対象空間の空間分類

地形図
+
航空写真
+
現地調査

土地被覆状況 →

修景緑地

広場

歩行者路

車路

駐車場

住棟等

□ 屋外生活実態の把握

ルートセンサス調査

2つのルートを設定

▼
徒歩で移動中に見られた屋外行動を記録

□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

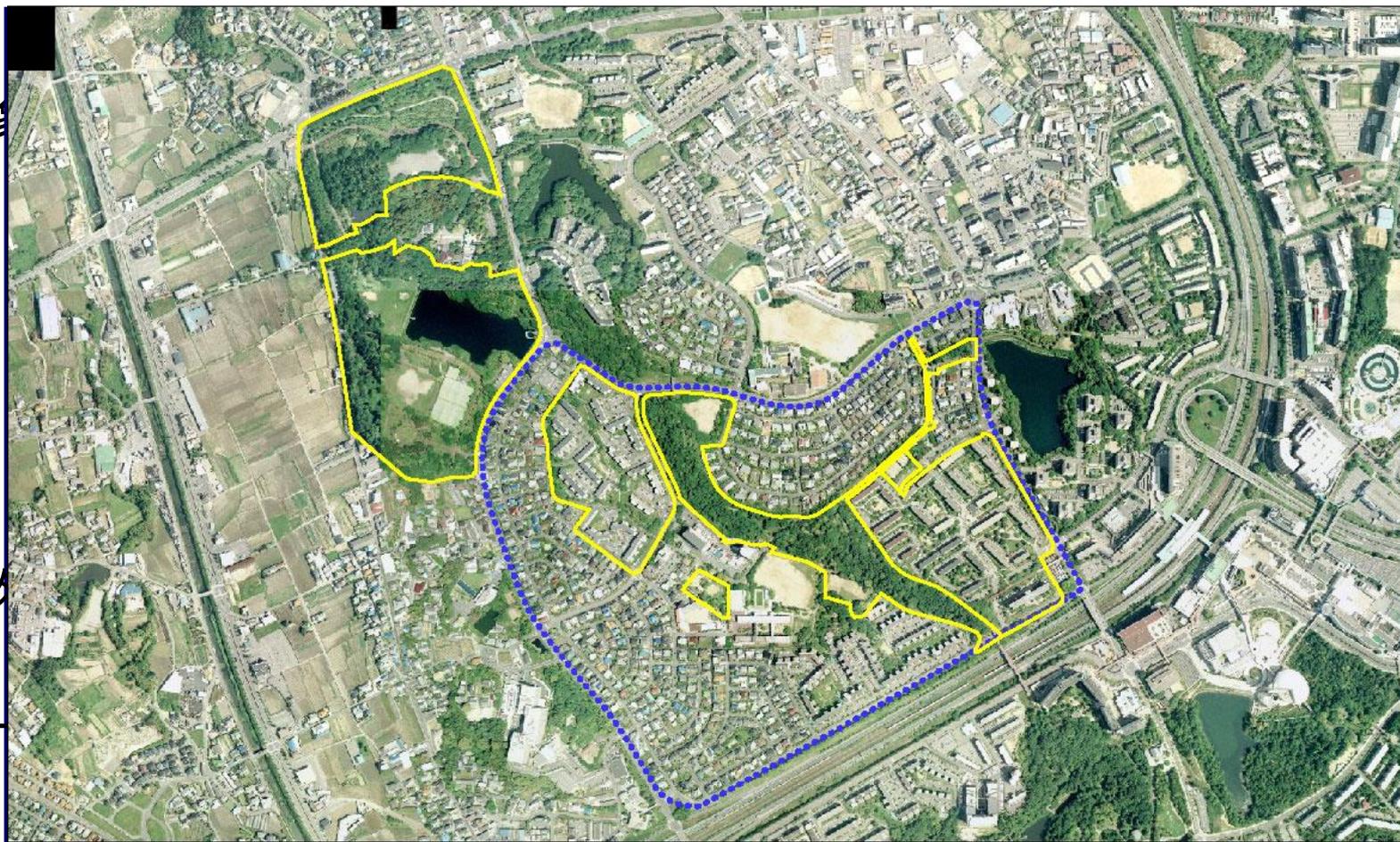
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

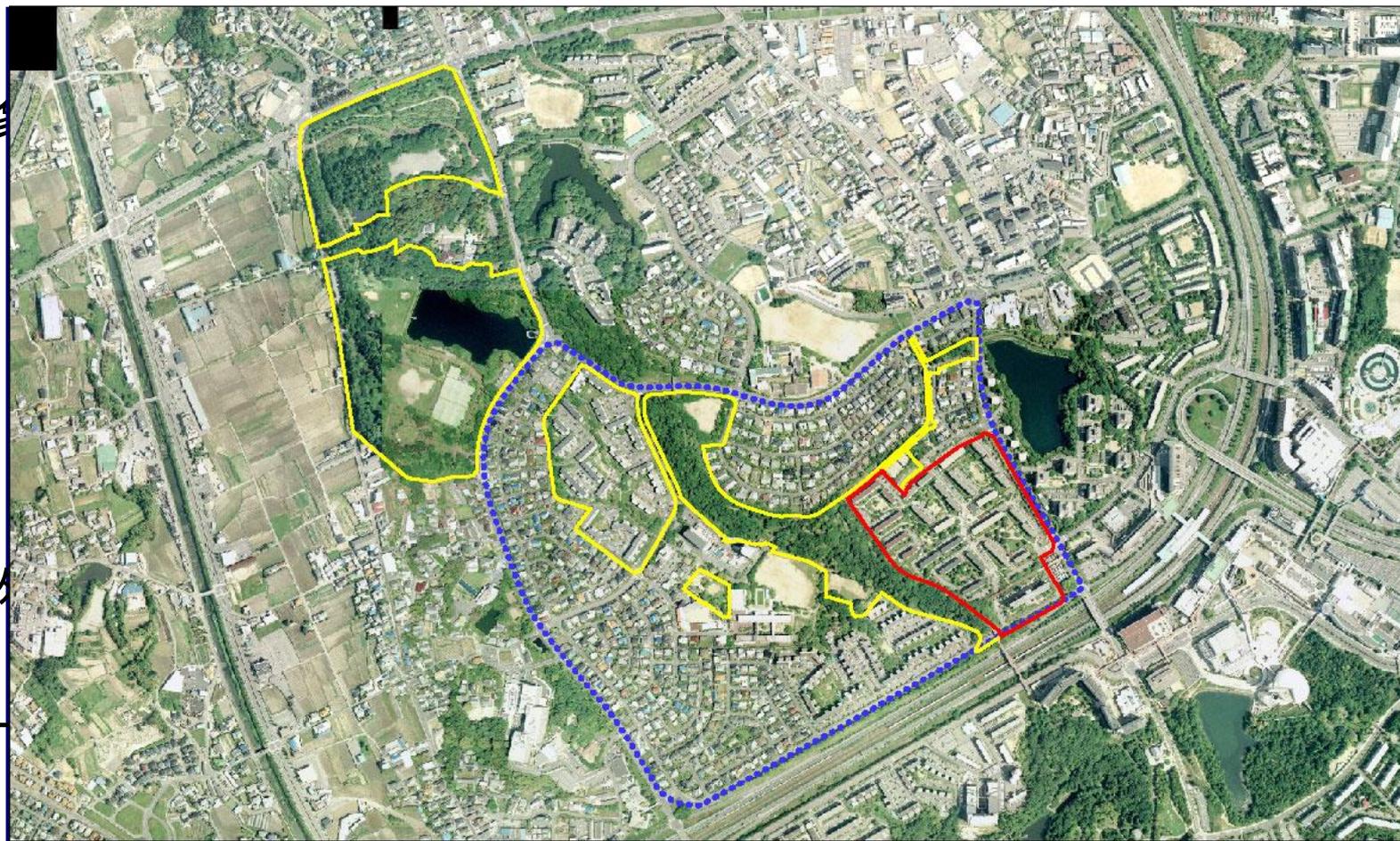
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

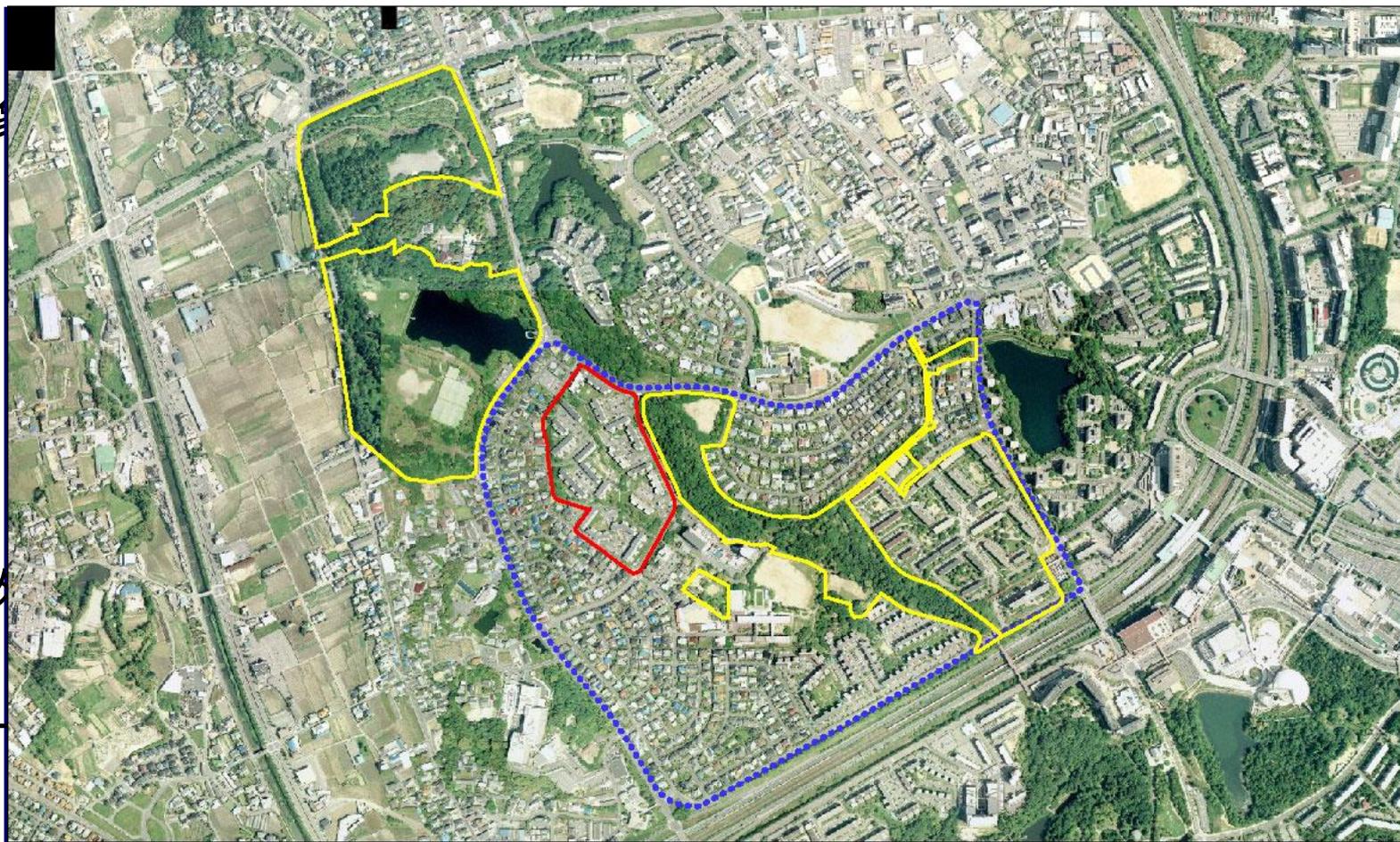
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

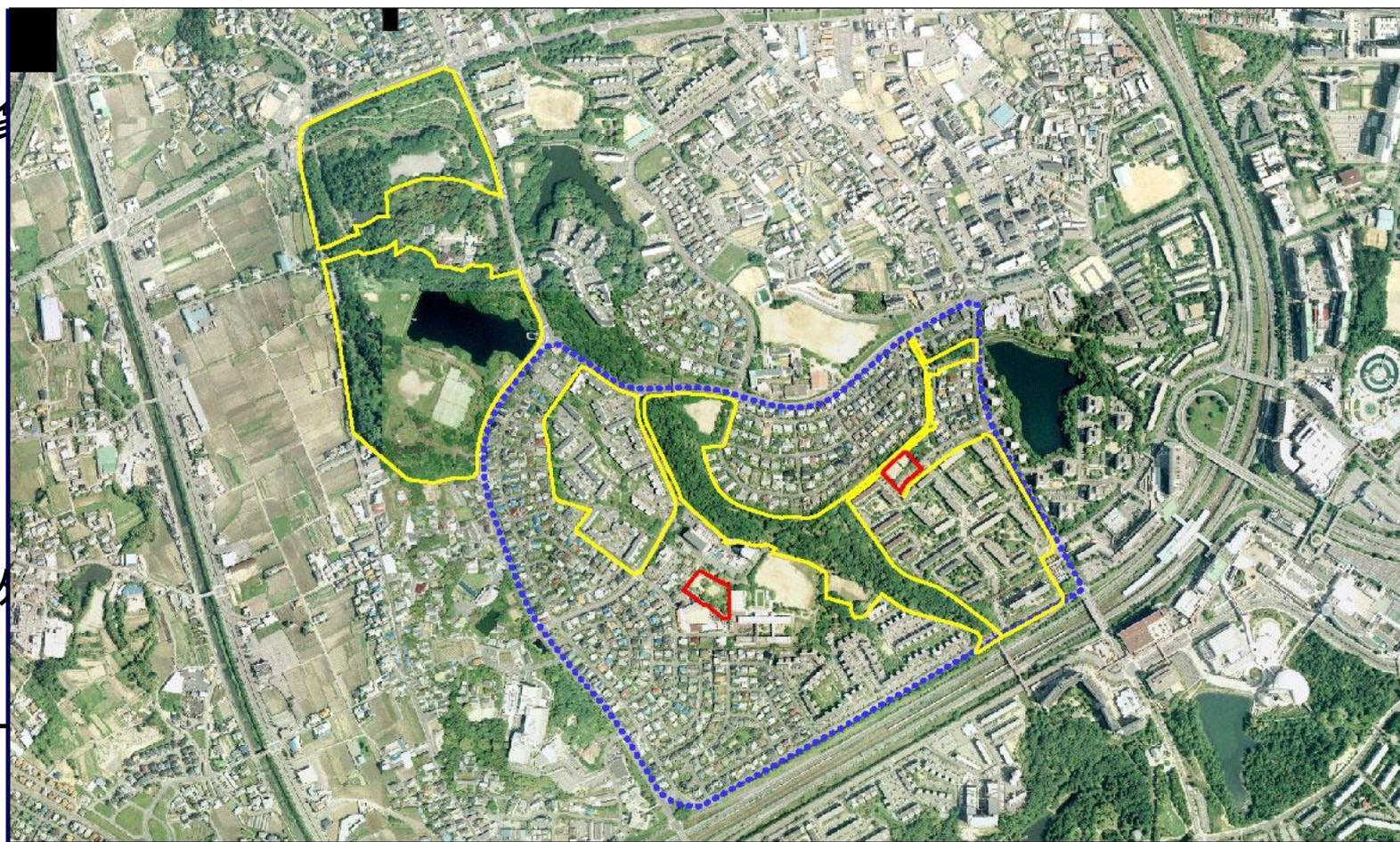
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

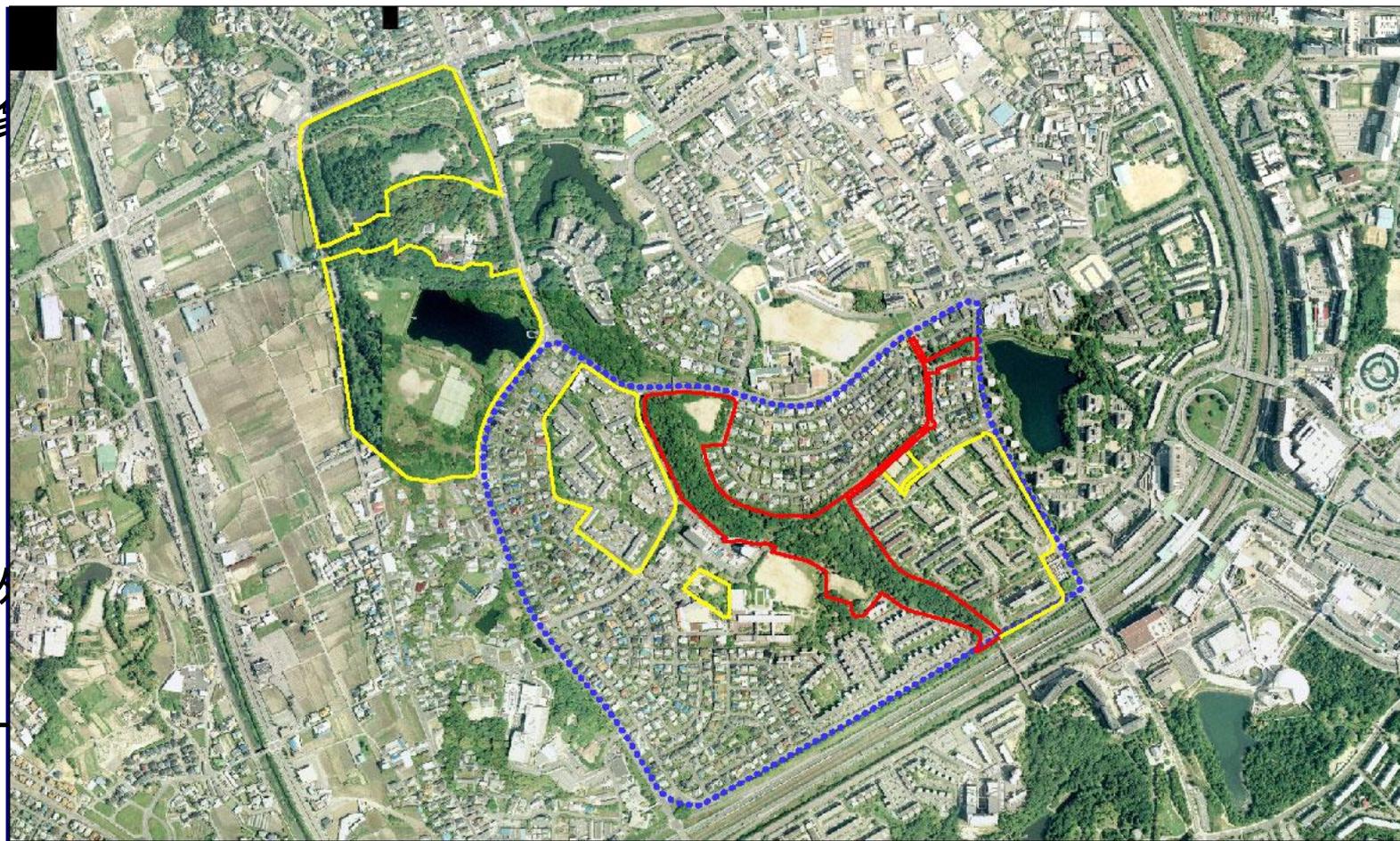
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 対象空間

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

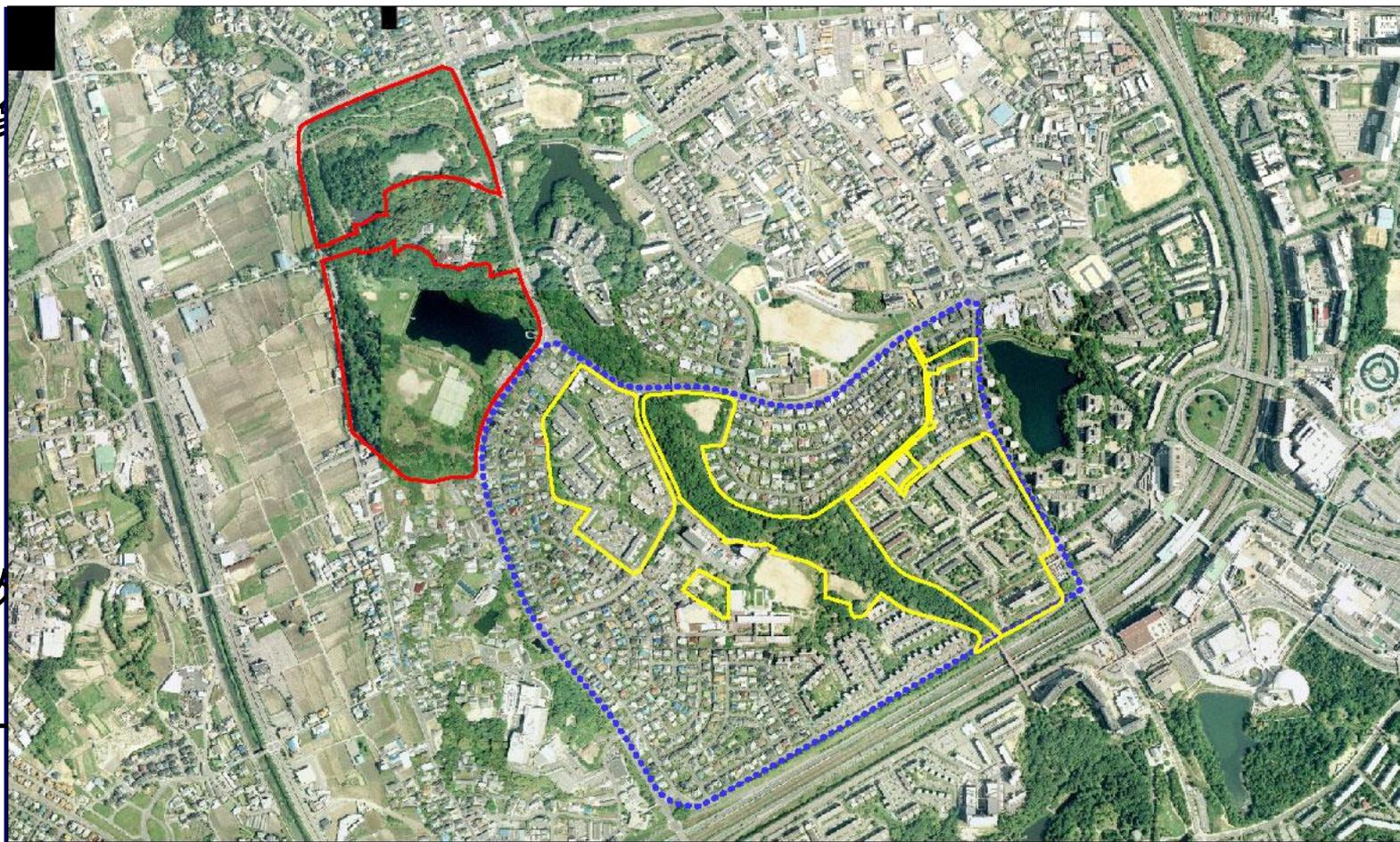
緑道

総合公園

□ 対象

□ 屋外

ル



□ 研究対象

泉北ニュータウン内の最も典型的な住区である竹城台小学校区の中から抽出

UR住宅

府営住宅

街区公園

緑道

総合公園

□ 空間分類

地形図
+
航空写真
+
現地調査

土地被覆状況 →

修景緑地

広場

歩行者路

車路

駐車場

住棟等

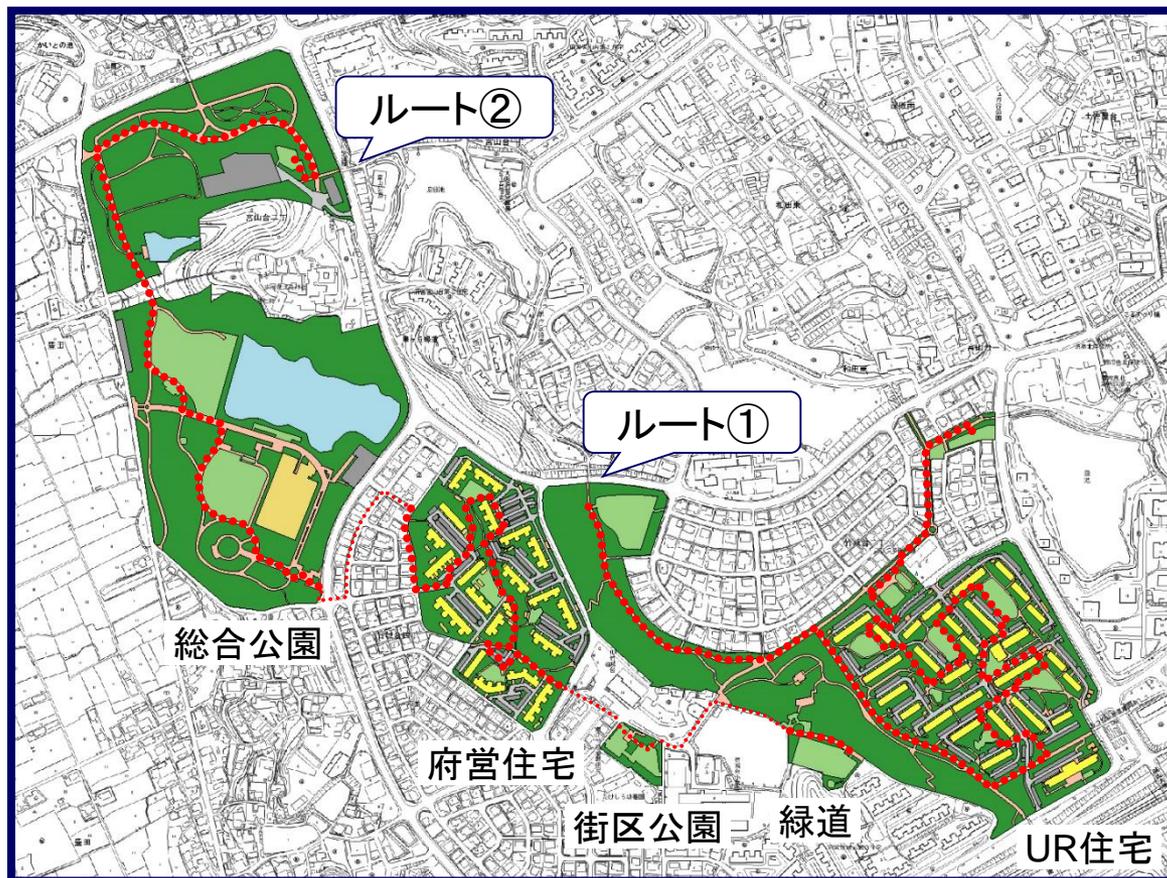
□ 屋外生活実態の把握

ルートセンサス調査

2つのルートを設定



徒歩で移動中に見られた屋外行動を記録



● 実施日程

	平日	休日
ルート①	10/9(金)	10/4(日)
	10/16(金)	10/18(日)
ルート②	10/9(金)	10/4(日)
	10/19(月)	10/11(日)

● 調査時間帯

7時台 9時台 11時台
13時台 15時台 17時台

● 観察項目

年齢 人数 行動内容

□ 屋外生活実態の把握

ルートセンサス調査

2つのルートを設定



徒歩で移動中に見られた屋外行動を記録

□ 属性

年齢 + 人数

属性タイプ

0～5歳

6～11歳

12～19歳

20～39歳

40～64歳

65歳以上

多年代

団体

□ 解析方法

- 単純集計
全体傾向を把握
- クロス集計
 - 土地利​​用種
 - 時間帯
 - 属性
 - 土地被覆状態
 ごとに集計し、比較

□ 行動内容

実行動	行動タイプ	行動類型
散歩, 犬の散歩 ----->	散歩	移動型
ウォーキング, ジョギング -->	健康運動	
座って会話, 読書 ----->	座って休憩	憩い型
立ち話 ----->	立ち話	
遊具遊び ----->	遊具遊び	遊び型
キャッチボール, 壁あて -->	ボール遊び等	
かけっこ, 縄跳び ----->	その他動的遊び	
カードゲーム, ままごと -->	その他静的遊び	
木の実拾い, 虫取り ----->	自然とのふれあい行動	
サッカークラブ, 草野球 ---->	試合	管理型
掃き掃除, 落ち葉かき ---->	清掃活動	
水遣り, 施肥, 植付け ---->	緑化活動	
徒歩での通過 ----->	徒歩での通過	通過型
自転車での通過 ----->	自転車での通過	
お弁当, バーベキュー ---->	食事	その他
写真撮影, 洗車, 釣り ---->	その他	

属性

年齢 + 人数

属性タイプ

0～5歳

6～11歳

12～19歳

20～39歳

40～64歳

65歳以上

多年代

団体

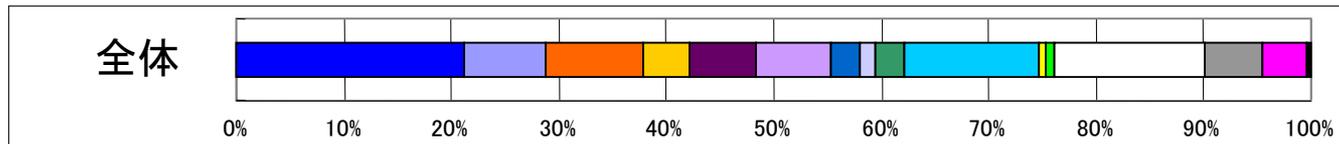
解析方法

- 単純集計
全体傾向を把握
- クロス集計
 - 土地利用率
 - 時間帯
 - 属性
 - 土地被覆状態
 ごとに集計し、比較

行動内容

実行動	行動タイプ	行動類型
散歩, 犬の散歩 ----->	散歩	移動型
ウォーキング, ジョギング -->	健康運動	
座って会話, 読書 ----->	座って休憩	憩い型
立ち話 ----->	立ち話	
遊具遊び ----->	遊具遊び	遊び型
キャッチボール, 壁あて -->	ボール遊び等	
かけっこ, 縄跳び ----->	その他動的遊び	
カードゲーム, ままごと -->	その他静的遊び	
木の実拾い, 虫取り ----->	自然とのふれあい行動	
サッカークラブ, 草野球 ---->	試合	管理型
掃き掃除, 落ち葉かき ---->	清掃活動	
水遣り, 施肥, 植付け ---->	緑化活動	
徒歩での通過 ----->	徒歩での通過	通過型
自転車での通過 ----->	自転車での通過	
お弁当, バーベキュー ---->	食事	その他
写真撮影, 洗車, 釣り ---->	その他	

行動内容(休日)

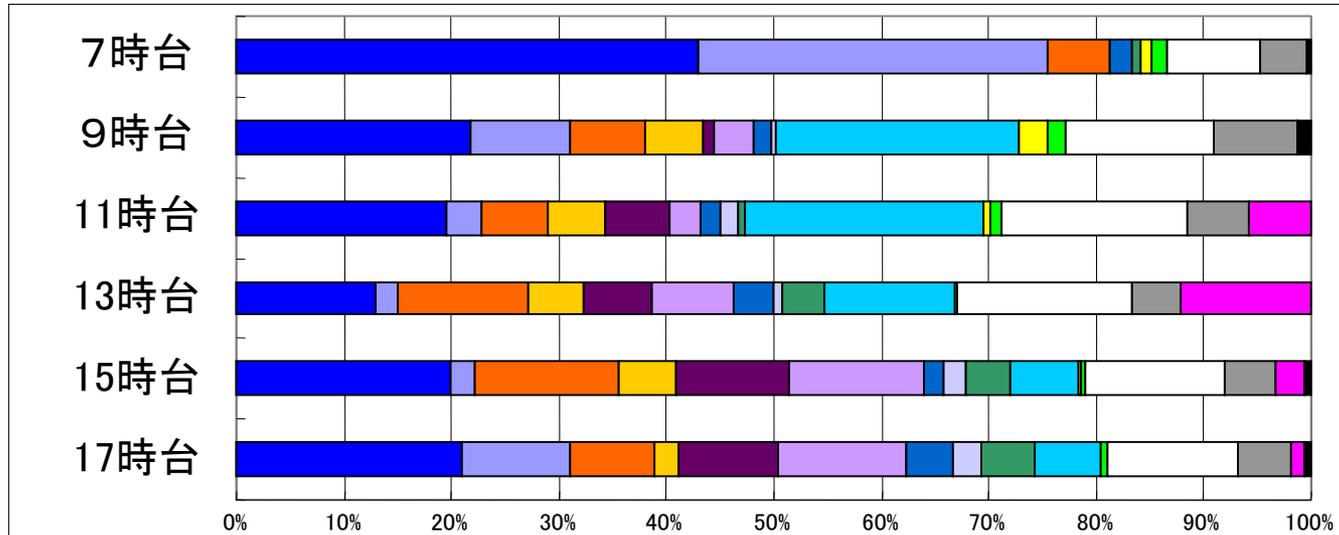


観測された屋外利用者数

平日: 1,767人

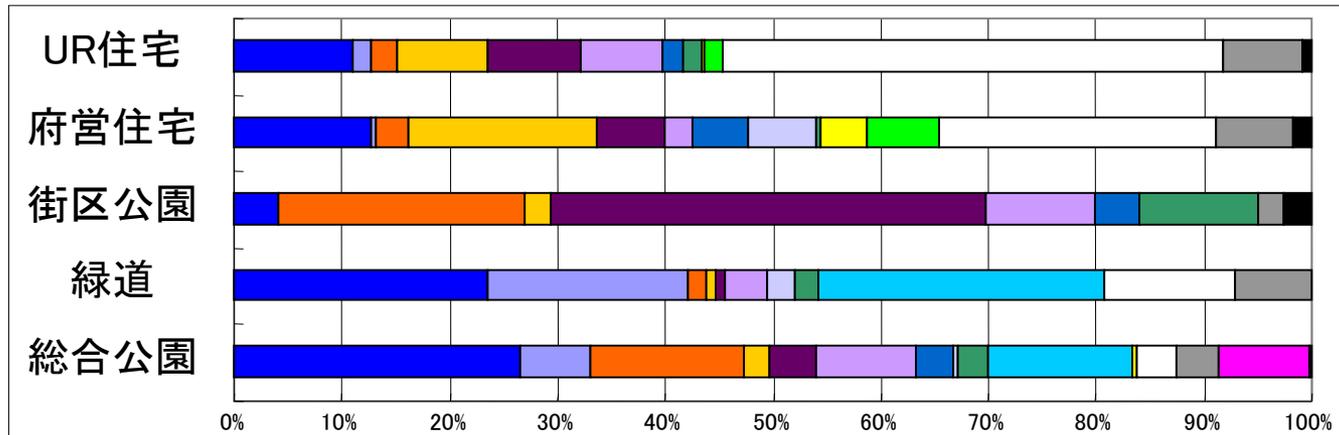
休日: 2,449人

時間帯別行動内容(休日)



- 散歩
- 健康運動
- 座って休憩
- 立ち話
- 遊具遊び
- ボール遊び等
- その他動的遊び
- その他静的遊び
- 自然とのふれあい行動
- 試合
- 清掃活動
- 緑化活動
- 徒歩での通過
- 自転車での通過
- 食事
- その他

土地利用種別行動内容(休日)

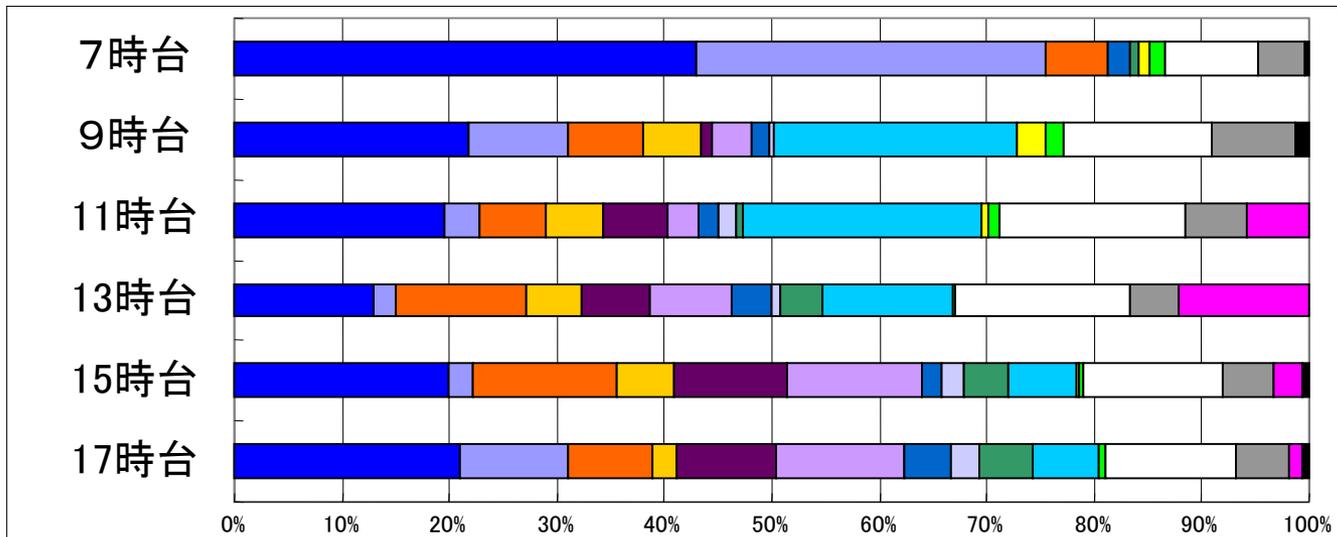


行動内容(休日)



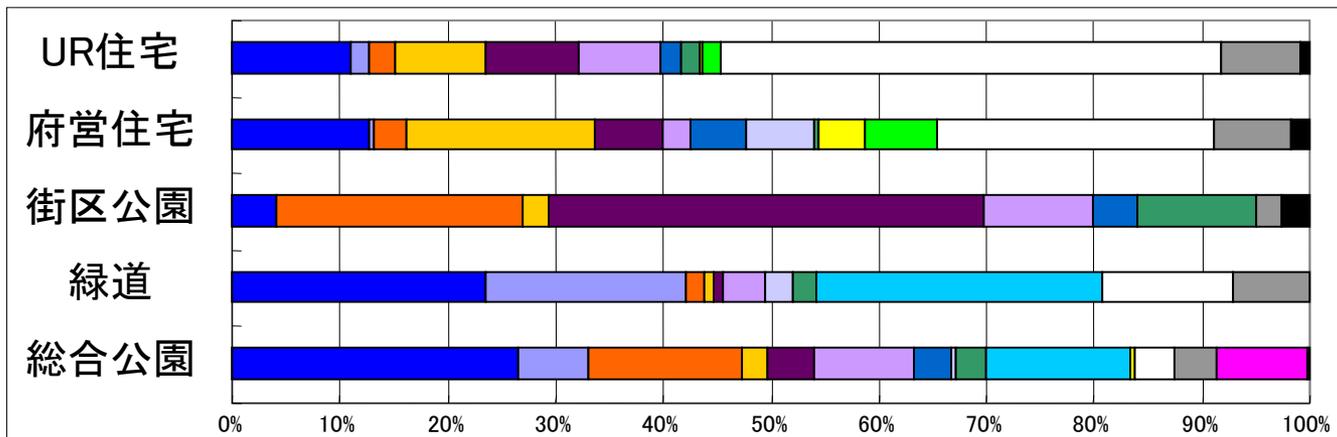
観測された屋外利用者数
平日: 1,767人
休日: 2,449人

時間帯別行動内容(休日)

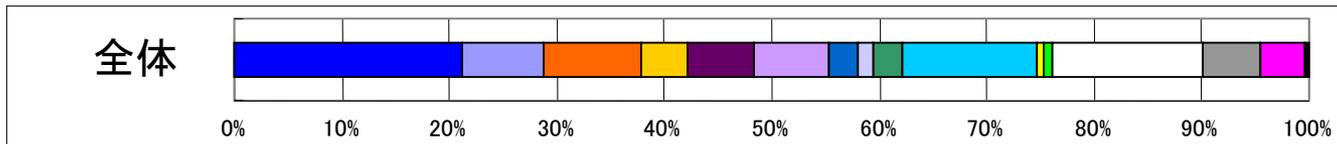


- 散歩
- 健康運動
- 座って休憩
- 立ち話
- 遊具遊び
- ボール遊び等
- その他動的遊び
- その他静的遊び
- 自然とのふれあい行動
- 試合
- 清掃活動
- 緑化活動
- 徒歩での通過
- 自転車での通過
- 食事
- その他

土地利用種別行動内容(休日)

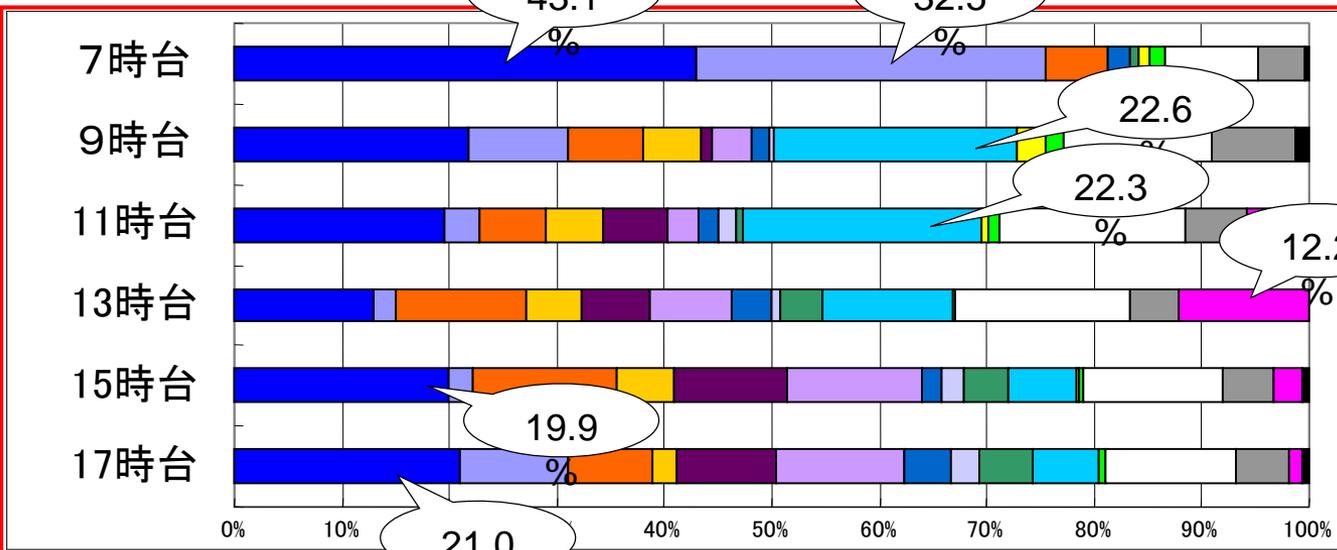


行動内容(休日)



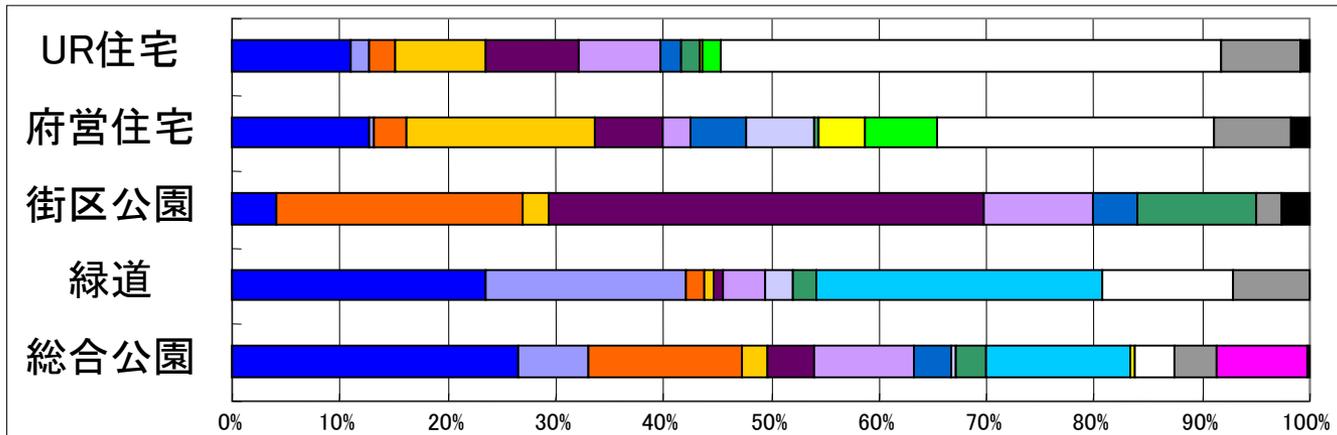
観測された屋外利用者数
平日: 1,767人
休日: 2,449人

時間帯別行動内容(休日)



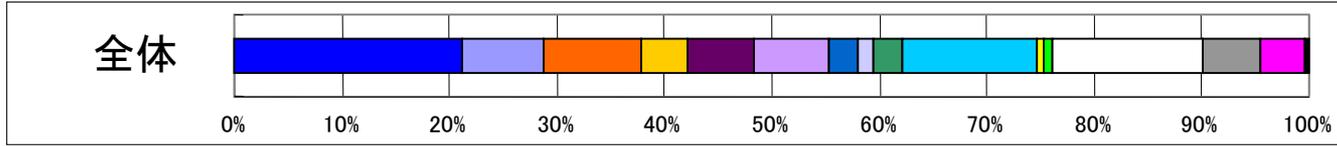
- 散歩
- 健康運動
- 座って休憩
- 立ち話
- 遊具遊び
- ボール遊び等
- その他動的遊び
- その他静的遊び
- 自然とのふれあい行動
- 試合
- 清掃活動
- 緑化活動
- 徒歩での通過
- 自転車での通過
- 食事
- その他

土地利用種別行動内容(休日)



行動内容

行動内容(休日)

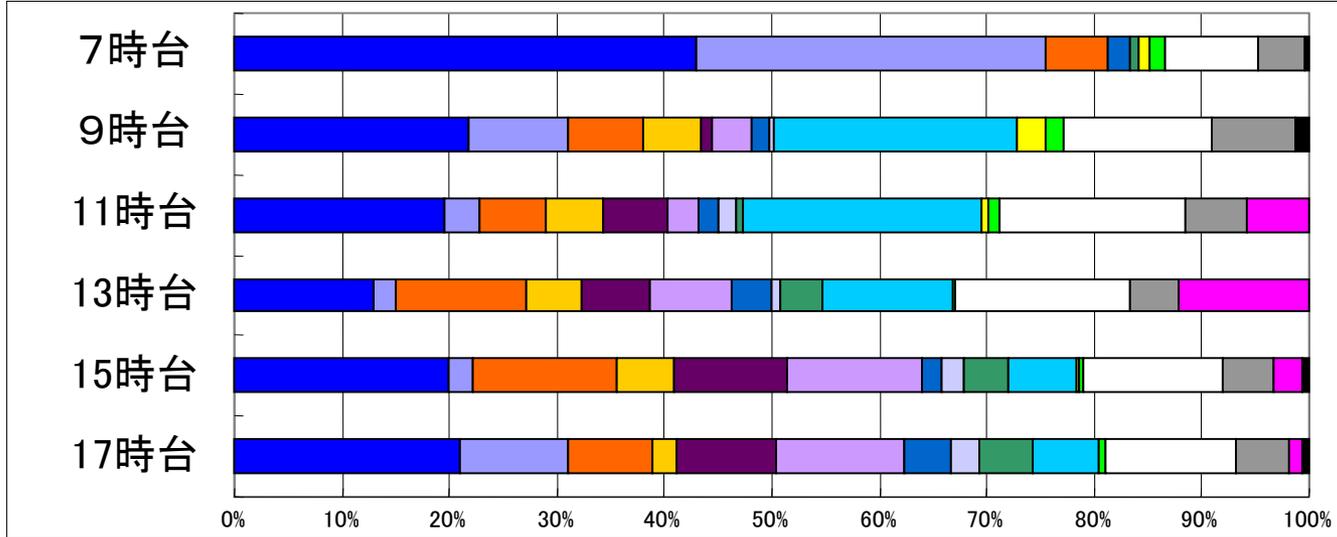


観測された屋外利用者数

平日: 1,767人

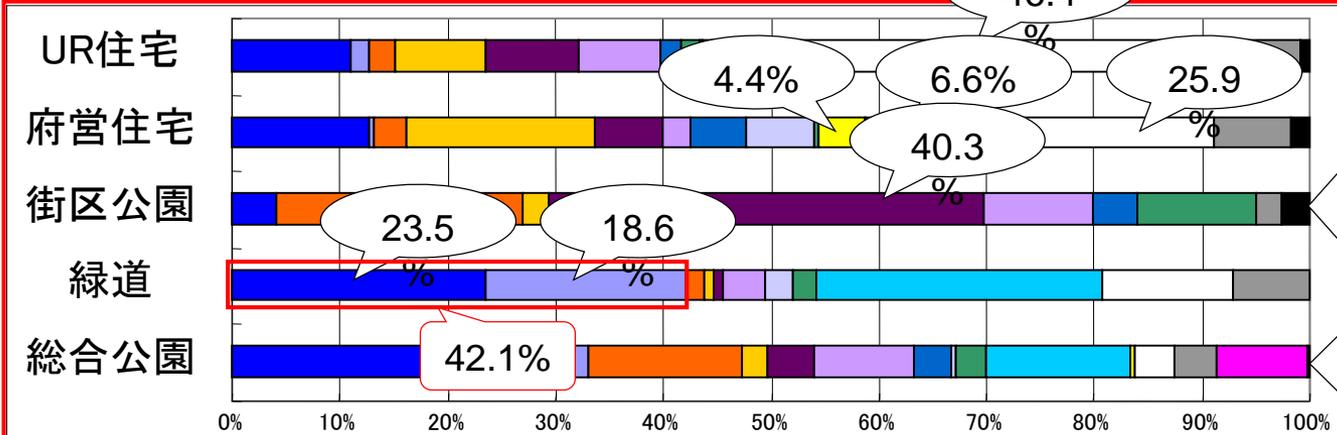
休日: 2,449人

時間帯別行動内容(休日)



- 散歩
- 健康運動
- 座って休憩
- 立ち話
- 遊具遊び
- ボール遊び等
- その他動的遊び
- その他静的遊び
- 自然とのふれあい行動
- 試合
- 清掃活動
- 緑化活動
- 9タイプ歩での通過
- 自転車での通過
- 合車
- その他

土地利用種別行動内容(休日)



46.4%

4.4%

6.6%

25.9%

40.3%

23.5%

18.6%

42.1%

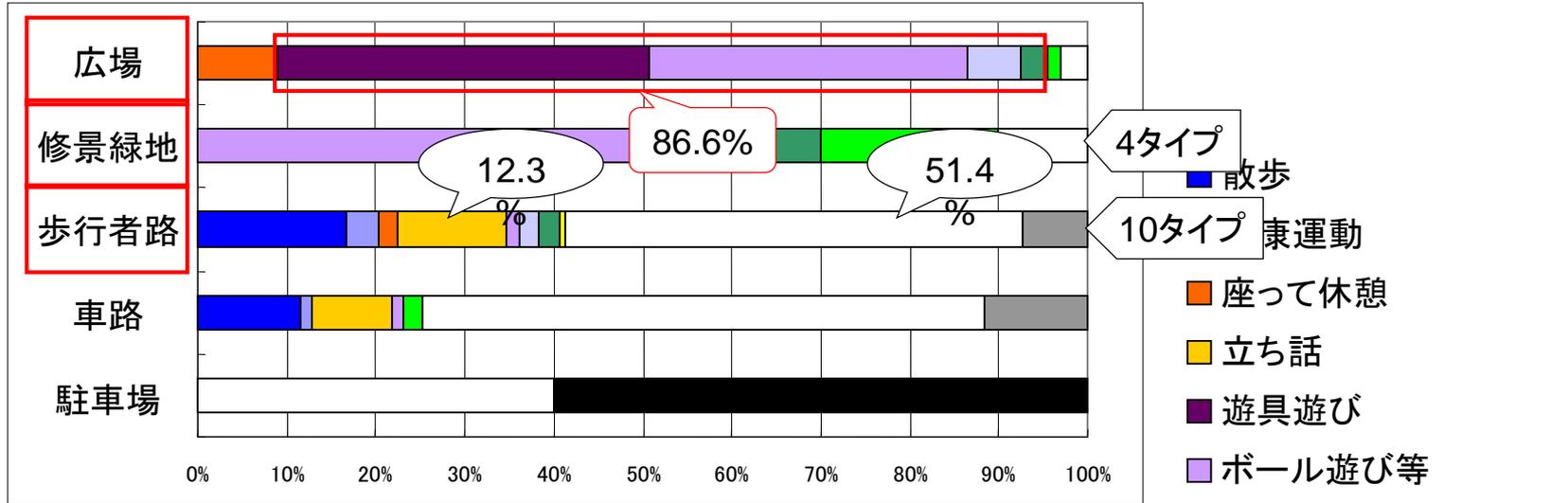
9タイプ歩での通過

自転車での通過

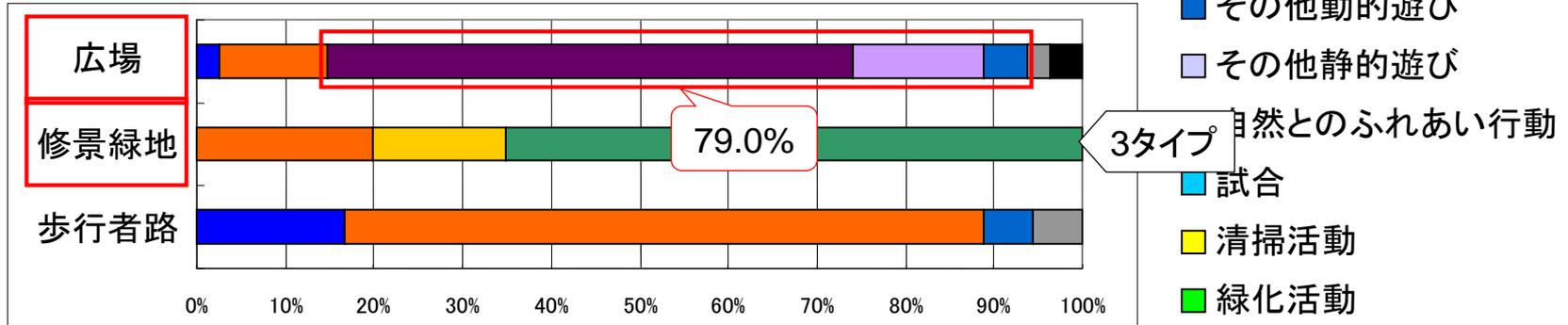
15タイプその他

行動内容<土地被覆状態別>

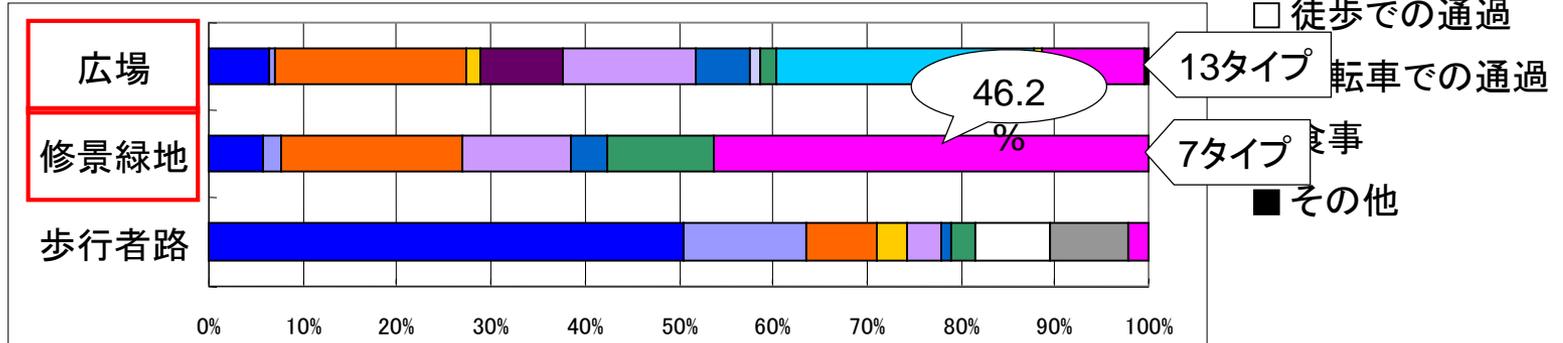
UR住宅

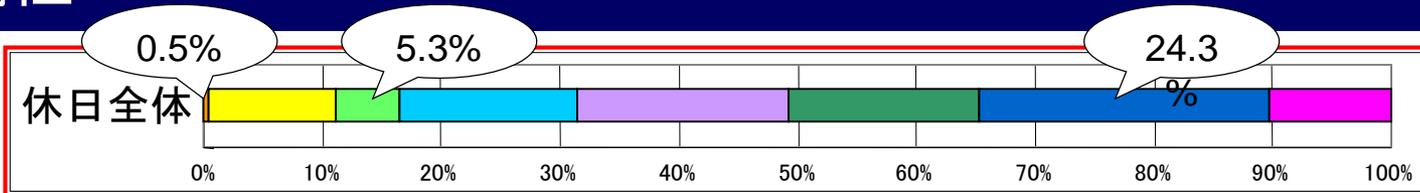


街区公園

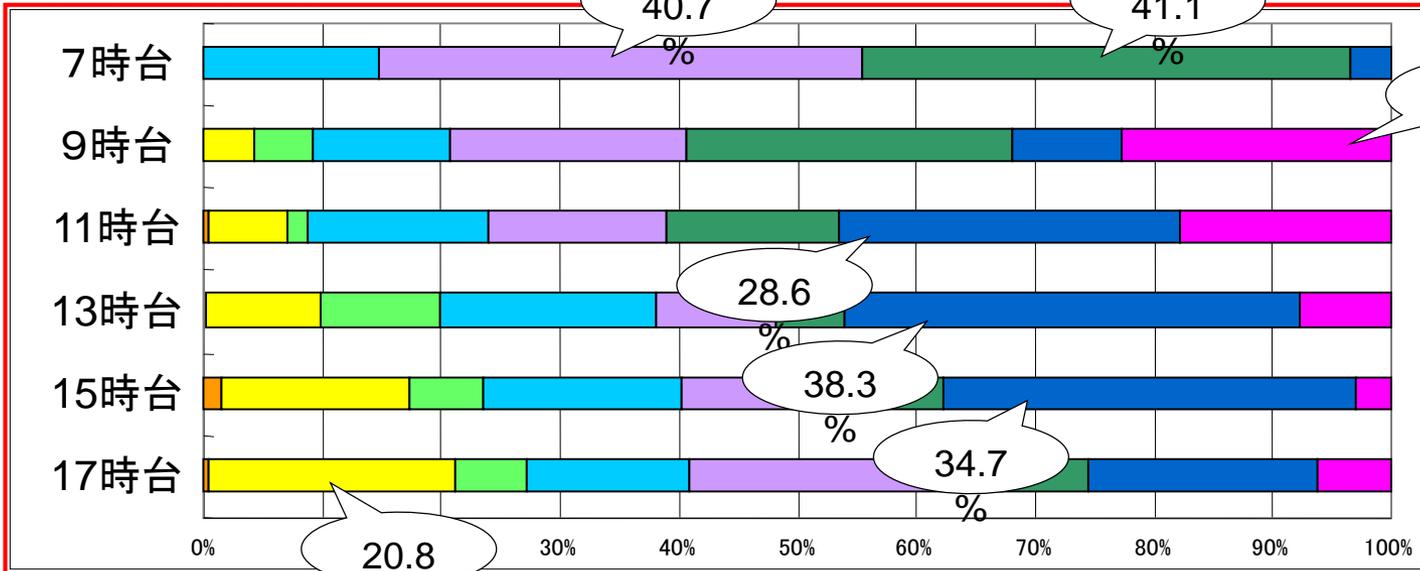


総合公園



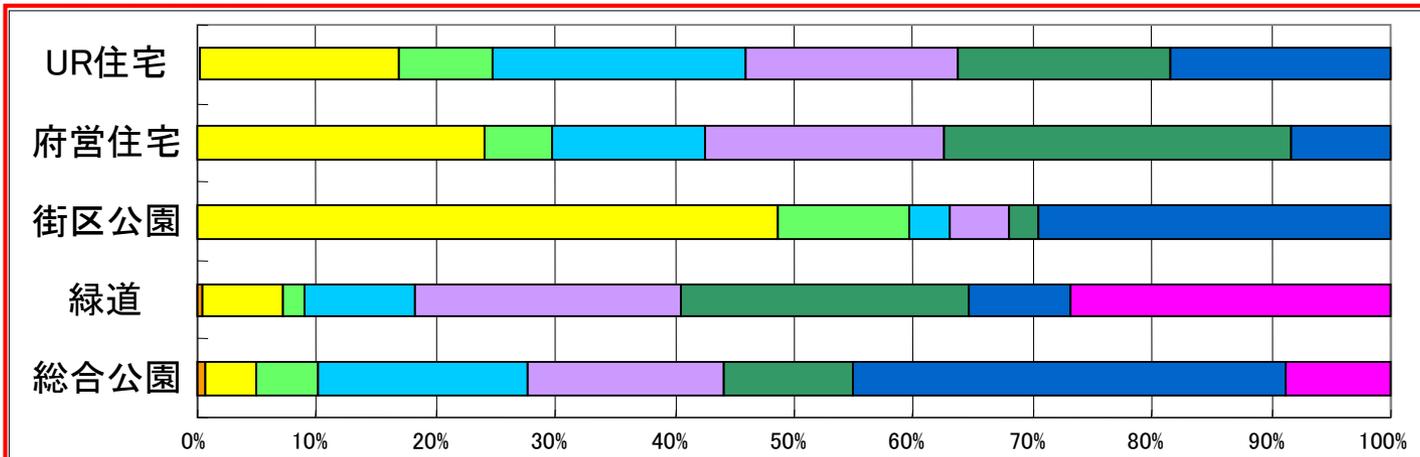


時間帯別属性(休日)



- 0~5歳
- 6~11歳
- 12~19歳
- 20~39歳
- 40~64歳
- 65歳以上
- 多年代
- 団体

土地利用種別属性(休日)



□ 住宅地

- 府営住宅で「緑化活動」や「清掃活動」といった管理型の行動が見られた。
- 歩行者路では

UR住宅・府営住宅とも、「立ち話」が10%程度見られた。

府営住宅では「清掃活動」も10%程度見られた。

→ 住宅地内での歩行者路は最も多くの行動タイプが発生し、住宅地にとっての貴重な屋外空間といえる。

□ 街区公園

- 行動内容が最も少なく、遊び型利用がほとんどを占める。
- 利用者は非常に少なく、その中で「0～5歳」が多くなっていた。

□ 緑道

- 「散歩」や「健康運動」といった移動型利用が42.1%と多く見られた。

□ 総合公園

- 行動が15タイプと最も多く、多様な行動が発生していることがわかった。
- 修景緑地では全般的に利用が少ない中、「食事」や憩い型の行動が多く見られ、7タイプと多様な行動が発生している。
- 利用者属性では「多年代」が3分の2以上を占め、多様な世代に利用されていることがわかった。

居住者の評価 - アンケート調査 -

□ 調査方法

● 対象

竹城台小学校区内の

戸建住宅

UR住宅

府営住宅

} 全世帯

● 郵送留置方式

配布：各戸に投函

回収：郵便によって返送

● 配布数

	配布数	有効 回答数	有効 回答率
戸建住宅	527	213	40.4%
UR住宅	877	142	16.2%
府営住宅	954	119	12.5%
計	2,358	474	20.1%

□ 調査内容

● 居住理由

利便性, 教育環境, 自然環境 等 . . . 10項目

● 大切に思う緑

住宅の庭, 公園, 街路樹 等 11項目

● 屋外空間に対する要望

バリアフリー化, 施設・設備 等 . . . 15項目

● 屋外空間に対する関わり方

除草・清掃活動, 環境学習 等 10項目

□ 解析方法

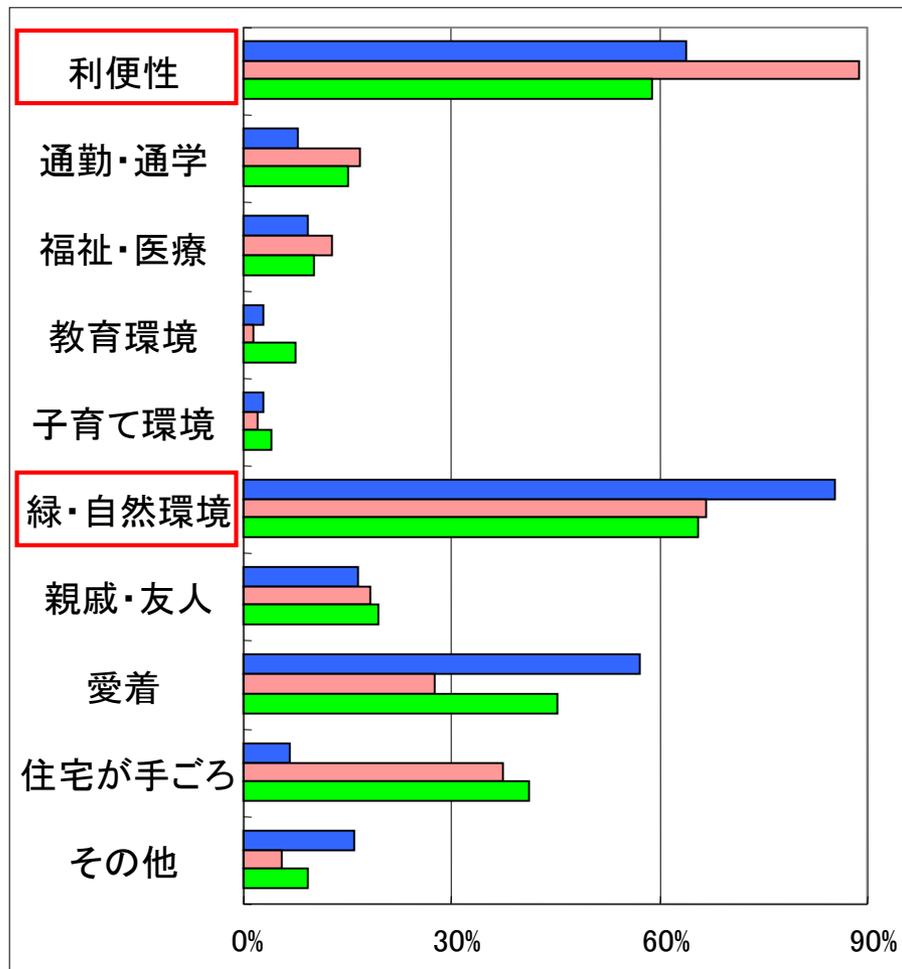
● 単純集計

全体傾向を把握

● クロス集計

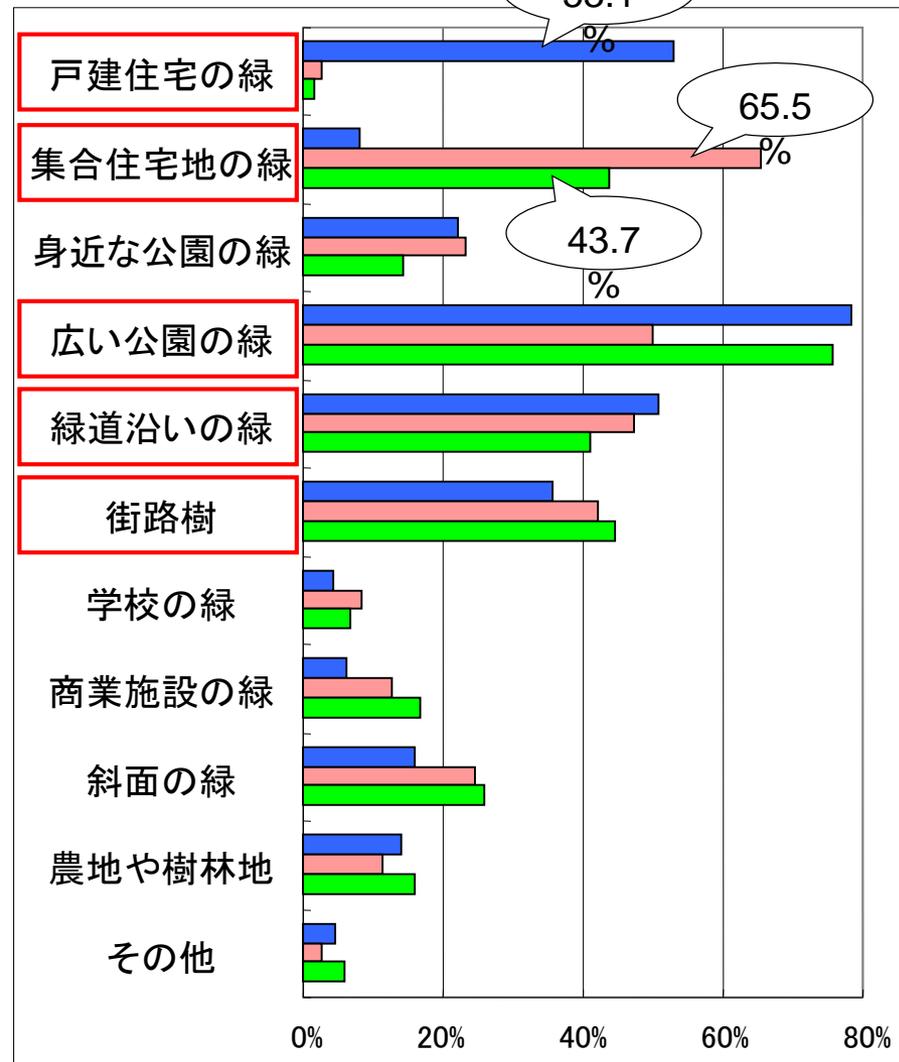
住宅タイプ・世帯構成・定住意向ごとに集計し、
それぞれで比較

居住理由

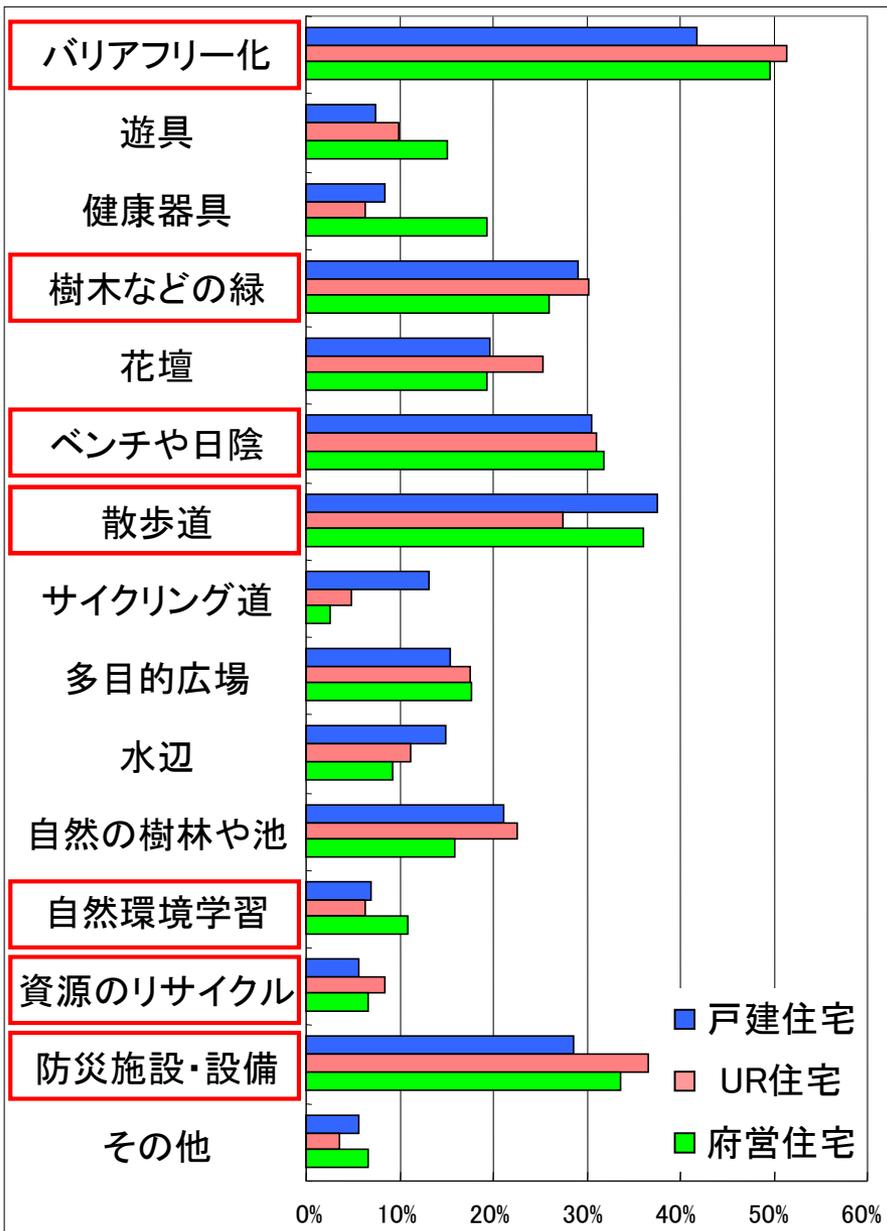


■ 戸建住宅 ■ UR住宅 ■ 府営住宅

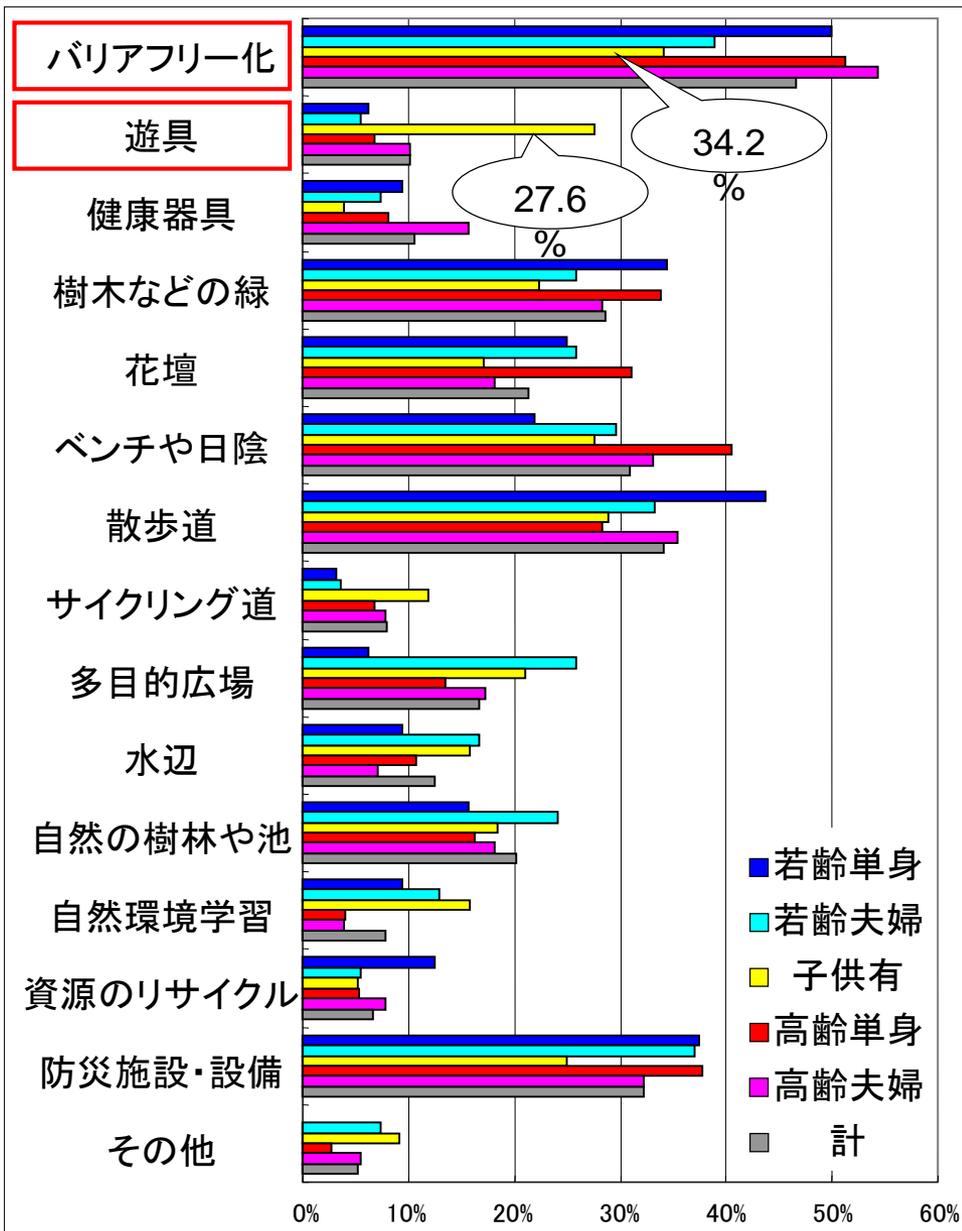
大切に思う緑



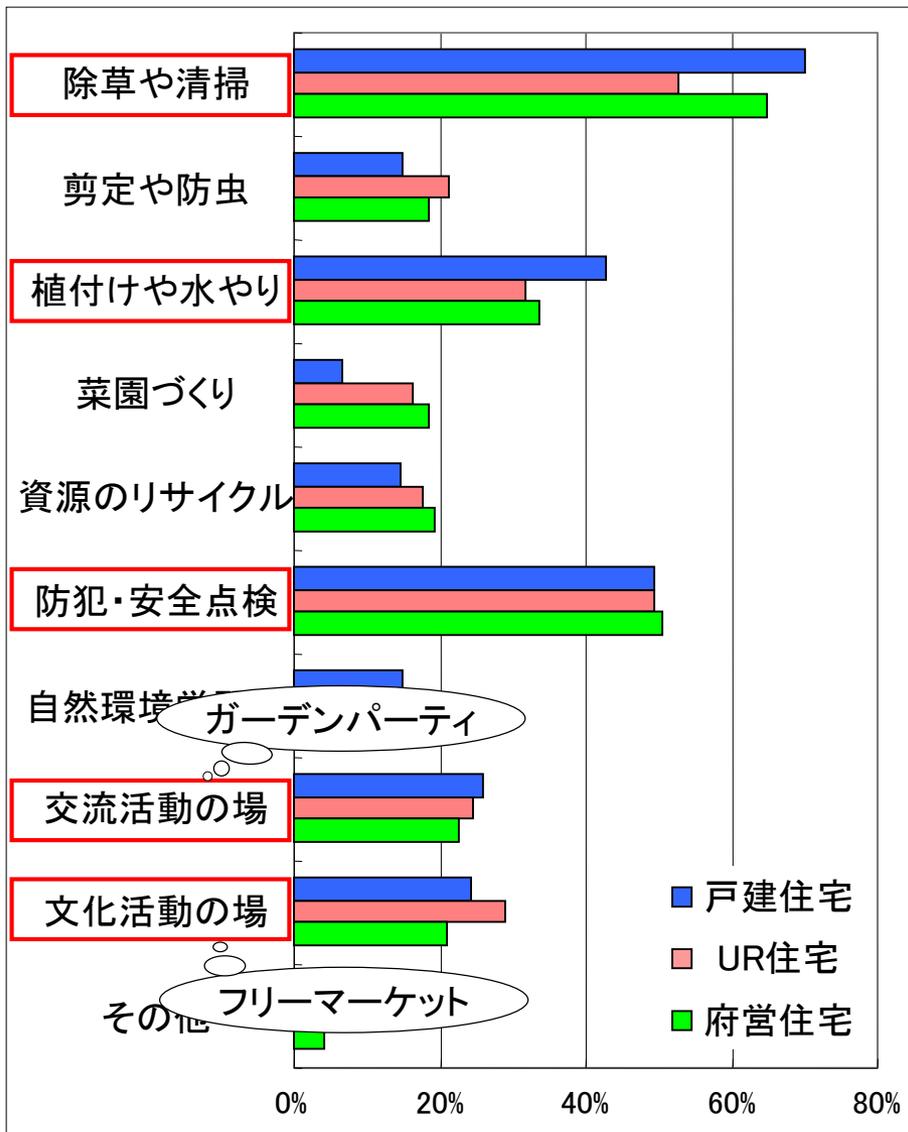
住宅タイプ別



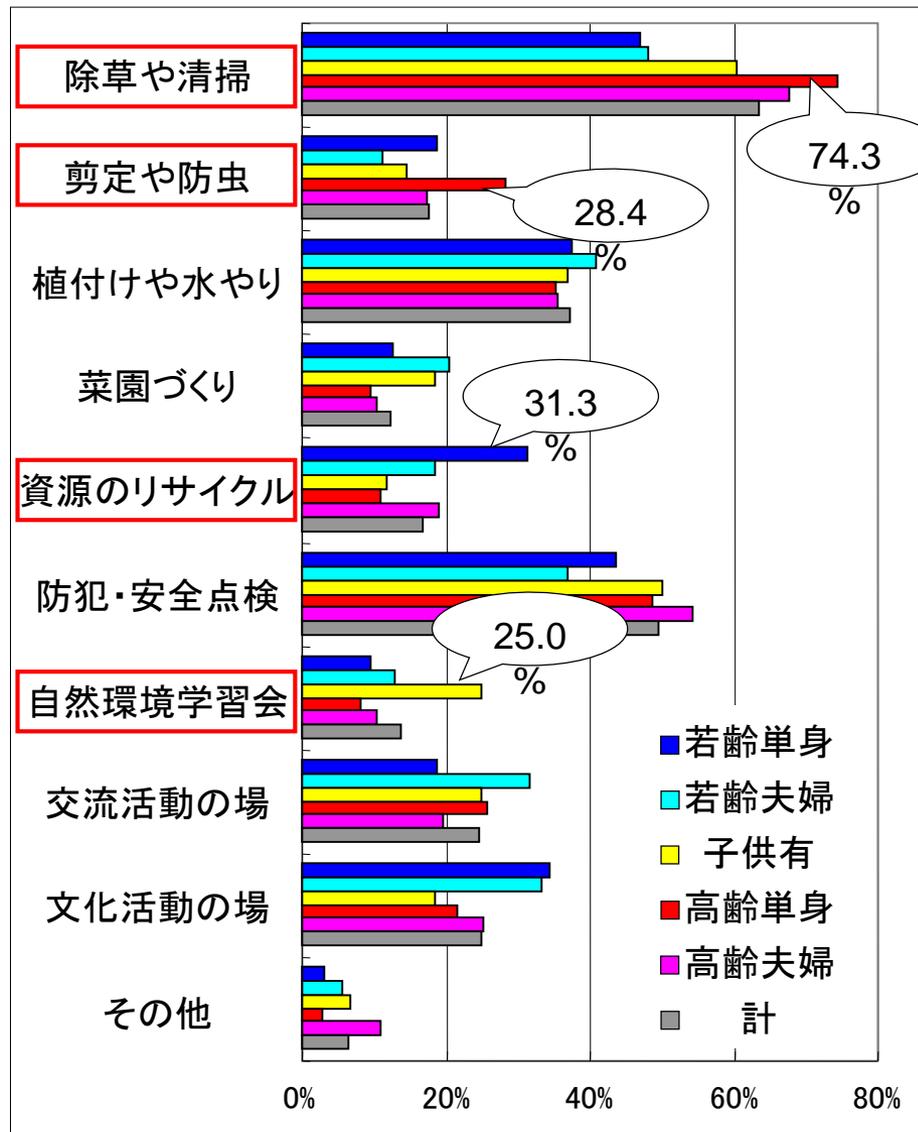
世帯構成別



住宅タイプ別



世帯構成別



居住者の評価 まとめ

□ 居住理由

ニュータウンの緑・自然環境と利便性が大きな居住理由となっていることが明らかとなった。

□ 大切に思う緑

公的な公園・緑地が上位を占める。一方、集合住宅地の屋外空間や戸建住宅の庭といった私有地の緑も重視されているとわかった。

□ 屋外空間に対する要望

「バリアフリー化」が最も多く、「散歩道」や「防災施設・設備」、「ベンチや日陰」等の整備も望まれており、要望は多岐に渡っている。しかし、「自然環境学習」や「資源のリサイクル」といった環境的な視点はまだまだ低い。

□ 屋外空間に対する関わり方

「除草や水遣り」等の従来型の関わり方が多いものの、ガーデンパーティやフリーマーケット等、地域の交流活動・文化活動といった新たな関わり方も望まれている。

泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系1

- ニュータウンの緑・自然環境が大きな居住理由となっている
- 公園・緑地に加えて、住宅地内の緑も大切に思われている
- それらの空間に対する関わり方や整備要望が多岐に渡る



屋外空間の再編



ニュータウン再生のキーファクター

泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系2

□ 緑道

- 散歩や健康運動といった移動型利用
- 屋外ネットワークの要
- ➔ 緑道を中心としたバリアフリー化

□ 街区公園

- 利用や評価が低下
- 住宅地に近接する立地条件
- ➔ 地域の交流活動や文化活動の場として再生

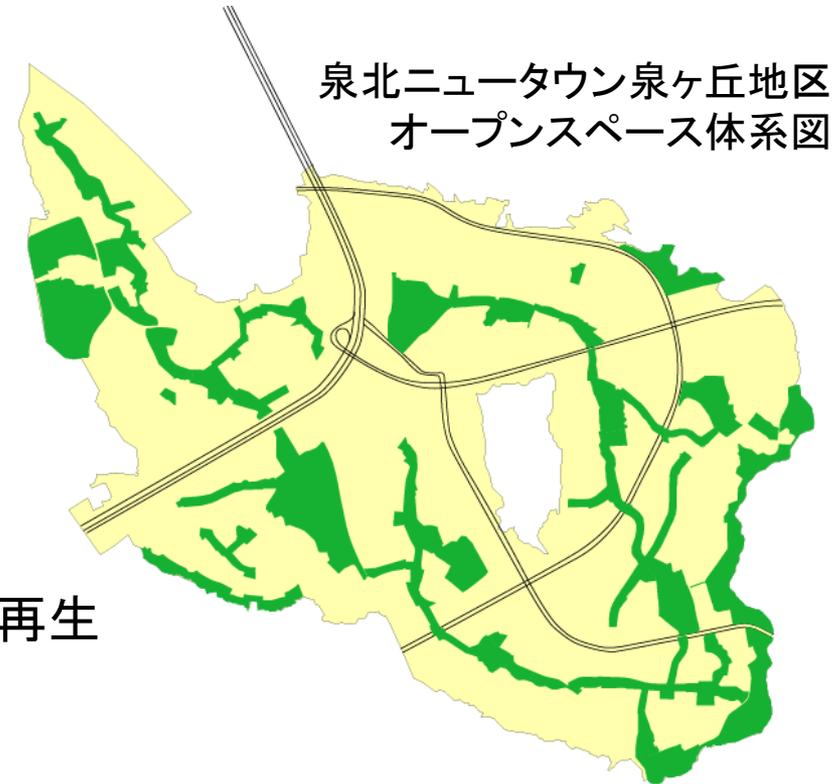
□ 総合公園

- 緑環境が高い評価
- ➔ 子育て世代に対応した環境学習の場としての利用など新たな価値創造

□ 住宅地

- 歩行車路：多様な行動
- 健康器具、休憩・会話施設の整備
- 菜園づくり等の新たな活動の導入

➔ 「自らの環境を
自ら守り育てる」 ➔ コミュニティの強化
といった意識



泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系2

□ 緑道

- 散歩や健康運動といった移動型利用
- 屋外ネットワークの要
- ➔ 緑道を中心としたバリアフリー化

□ 街区公園

- 利用や評価が低下
- 住宅地に近接する立地条件
- ➔ 地域の交流活動や文化活動の場として再生

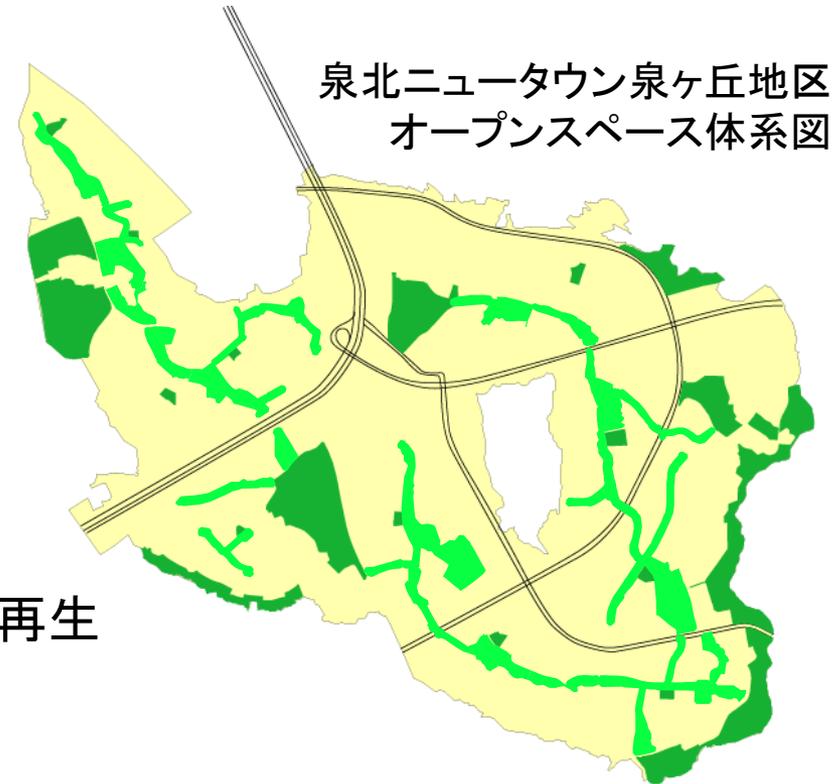
□ 総合公園

- 緑環境が高い評価
- ➔ 子育て世代に対応した環境学習の場としての利用など新たな価値創造

□ 住宅地

- 歩行車路：多様な行動
- 健康器具、休憩・会話施設の整備
- 菜園づくり等の新たな活動の導入

➔ 「自らの環境を
自ら守り育てる」 ➔ コミュニティの強化
といった意識



泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系2

□ 緑道

- 散歩や健康運動といった移動型利用
- 屋外ネットワークの要
- ➔ 緑道を中心としたバリアフリー化

□ 街区公園

- 利用や評価が低下
- 住宅地に近接する立地条件
- ➔ 地域の交流活動や文化活動の場として再生

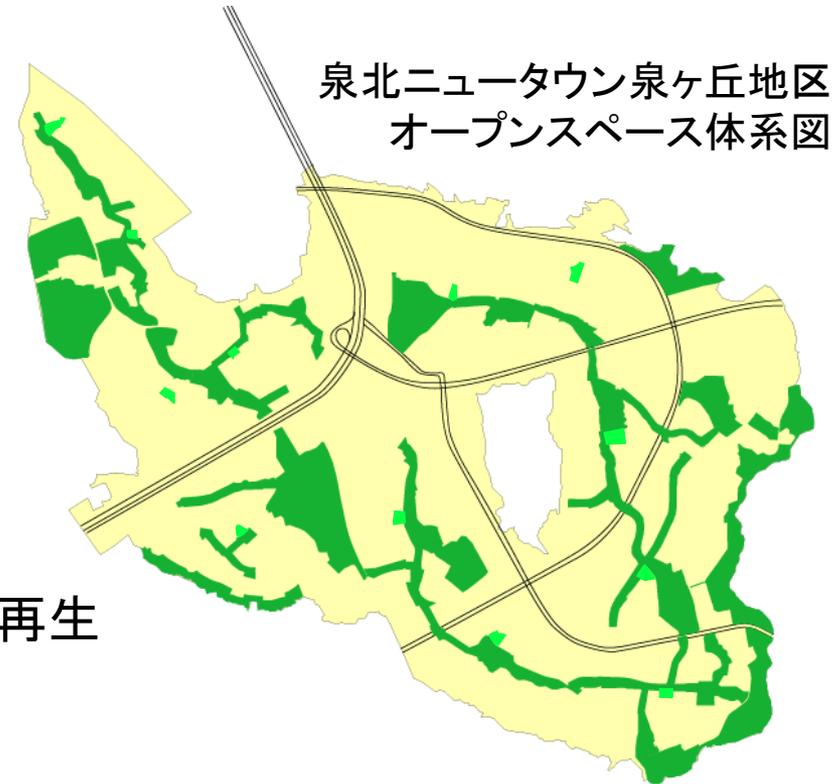
□ 総合公園

- 緑環境が高い評価
- ➔ 子育て世代に対応した環境学習の場としての利用など新たな価値創造

□ 住宅地

- 歩行車路: 多様な行動
- 健康器具、休憩・会話施設の整備
- 菜園づくり等の新たな活動の導入

➔ 「自らの環境を
自ら守り育てる」 ➔ コミュニティの強化
といった意識



泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系2

□ 緑道

- 散歩や健康運動といった移動型利用
- 屋外ネットワークの要
- ➔ 緑道を中心としたバリアフリー化

□ 街区公園

- 利用や評価が低下
- 住宅地に近接する立地条件
- ➔ 地域の交流活動や文化活動の場として再生

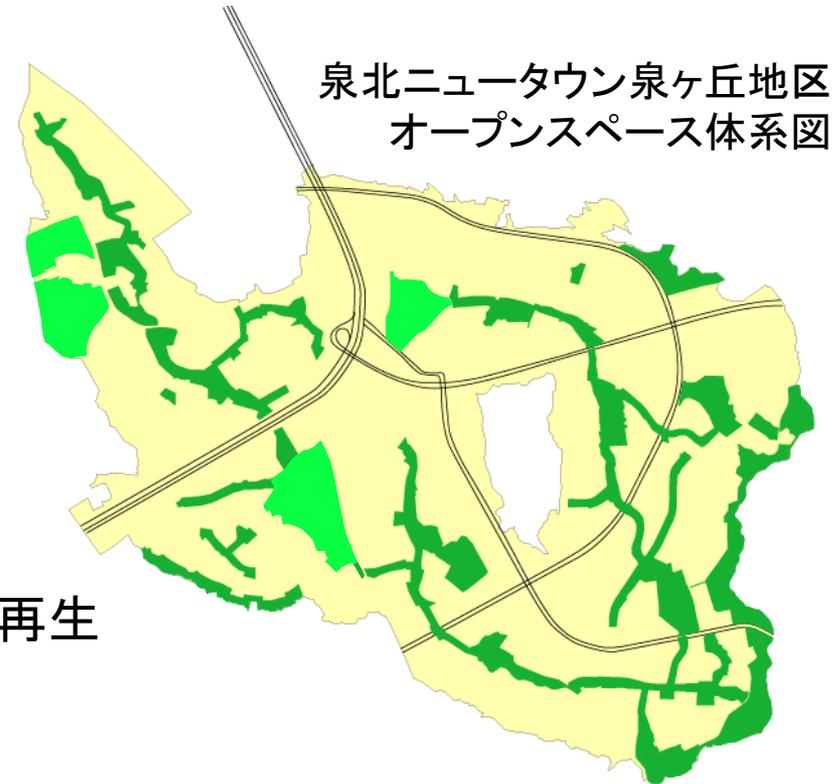
□ 総合公園

- 緑環境が高い評価
- ➔ 子育て世代に対応した環境学習の場としての利用など新たな価値創造

□ 住宅地

- 歩行車路：多様な行動
- 健康器具、休憩・会話施設の整備
- 菜園づくり等の新たな活動の導入

➔ 「自らの環境を
自ら守り育てる」 ➔ コミュニティの強化
といった意識



泉北ニュータウン再生に向けたオープンスペース体系2

□ 緑道

- 散歩や健康運動といった移動型利用
- 屋外ネットワークの要
- ➔ 緑道を中心としたバリアフリー化

□ 街区公園

- 利用や評価が低下
- 住宅地に近接する立地条件
- ➔ 地域の交流活動や文化活動の場として再生

□ 総合公園

- 緑環境が高い評価
- ➔ 子育て世代に対応した環境学習の場としての利用など新たな価値創造

□ 住宅地

- 歩行車路：多様な行動
- 健康器具、休憩・会話施設の整備
- 菜園づくり等の新たな活動の導入

➔ 「自らの環境を
自ら守り育てる」 ➔ コミュニティの強化
といった意識

